三和新報

THE SANWASHIMPO

第373號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く）　購読料1カ月　50円

7月20日（水曜日）

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

内科・小児科

蓬來医院

平市新川町12・電1031

ネコの居眠りから火事

上三阪で農家二棟焼く

猫が母屋と馬小屋二棟を全焼させたという事件があつた。

二十日午前五時ごろ三和村上三阪字水田農松本友治さん(ニ)方馬小屋の二階から出火しているのを養女のキミヨさんがみつけ家族や隣近所総出で消火につとめたが水利が悪いため同小屋十二坪と母屋二十坪を全焼、午前六時ごろ鎮火した。

平署で原因を調べたところ同家の飼猫がイロリで眠つているうち背中に火がついたので驚いて馬小屋の二階にかけあがつたところ積んであつたワラやカヤに引火して大事をひきおこしたものとわかつた。損害三千万円。

あす隅田川閉山

小田老と共に卅年の歴史

常磐、古河好間などに次ぐ中堅炭鉱として知られてきた好間村隅田川炭鉱（小田吉次氏）はいよいよ二十一日付をもつて廃山、小田吉次氏の名とともに親しまれた同鉱はヤマの名簿から名を消すことになつた。

同鉱は大正十二年四月吉河好間鉱から小田吉次氏が鉱区を買収して開山、昭和十三年二月同氏を社長に株式会社となつたが五千カロリー台の良質炭のため京浜地区市場で歓迎されたこともある。月産三千五百トン、従業員は職員を含め三百三十名、大半は失業保険を受けながら新しい職場をさがすワケで会社側は八月中に退職金を支給する。一部は早くも向洋炭鉱など炎城方面のヤマに就職した幸運児もいるという。

平職安で就職斡旋

好間村の隅田川炭鉱は二十一日で閉山となつたが平職安所では二十三、二十五、二十六の三日間、同鉱従業員のうち就職希望者百六十名の職業相談を行い斡旋に乗りだすことになつた。

観光スタンプ

平市観光課では観光客サービスと宣伝のため二十日から塩屋崎燈台、薄磯脱衣場、新舞子キャンプ村、二見ガ浦、赤井岳、沼ノ内井財天のスタンプを無料でサービスする。

湯川改修工事

常磐市では工費一千六百万円で八月上旬から湯川の改修工事を特別失対事業で着工する。高橋地区まで延長千五百米で護岸石積工事なので観光的にも喜ばれている。

二十七万圓費込み

常磐局保険課員送検

昨報＝仙台郵政局監察事務所の北、見監察官ら四名に業務上横領の疑で取調べをうけていた常磐市郵便局保険課員○○○○（二十七）を二十七万圓費込みで送検した。

サンマーサービス大売出

二十三日から平専門店会で

平専門店会では二十三日から八日まで景品付サンマーサービス大売出しを行う。

新案 平餅 松月堂

芸者の玉代

このあいだ、ある宴会で芸者の玉代の話が出た。

「玉代というものが一ぱひとからげに同一であるとは不合理だ。歌つて踊つて、ひく芸者もおちよぼしの持ち方も知らない妓も均一というのはフにおちない。」という論が出た。

また或る人はいつた。

「それは、ヒラ座敷のときの問題で、おとまりとなれば、また別だ。ひく、踊る、歌うーが必らずしも上等とは断じきれない」

「それはそうだ。問題は平座敷の玉代である。これにABCの階級をつけるべきだ。」という論。

「それはザンコクだ。座敷における彼女らの階級は自づとついている。これ以上、玉代にまで差別をつける必要はない。」

「そうだ。平座敷均一制度は、彼女らにとつては、一種の共済制度だ。」

という論もとび出したが、いずれにせよ、コンバンはーと入つて来たなり、帰るまで一言も口をきかないような人もないわけではない。もつとも、芸者をはべらせて酒をのむ階級が、芸者の玉代についてノウ書をいうなどとはモツての外だが……。

小野田地区水キン

常磐市小野田地区では旱天のため天然水の貯水池が乾上り利用していた数少い井戸水まで枯れてしまつたので悲鳴をあげている。小野田地区は三百戸、人口千六百人の小部落で毎年旱天が続くと水飢饉におそわれるたび水運車で飲料水を運搬するというさわぎまで起し

ボーナス要求

スト、執行部一任

常磐労組全山投票

常磐炭鉱労組では夏のボーナス手取り九千六百円を要求して交渉中だが十九日この期末手当並びに退職手当要求をかかげスト権集約の全山無記名投票を実施、即日開票した結果、賛成六九一一票、反対八五二票、白紙五一九票（賛成率八三・二%）で執行部一任と決つた組合では二十三日から本格的に交渉、月末までにまとめ八月早々支給にまで運びたい意向をみせている。

湯本盆唄募集

常磐市湯本公民館では八月五日メ切で盆唄の募集を行い入選作二十点の中から十点を厳選しパンフレットにして市内各戸に配布し健全娯楽として盆踊りを普及する。

四倉のカーニバル

小名浜でも

十日盛大にカーニバルが催されたこの日おより一万の観光客を迎えた四倉の町では宝さがしや花火大会でごつたがえしたが、中でも恒例の豪華な懸賞付仮装行列は半ラの観光客の目をみはらせた。

夜は海中仕かけ花火が深藍の海に映え五彩の華麗な錦絵図をくりひろげるものとみられ、昼の海水浴客に加えて、さらに町中は夏祭り一色にぬりつぶされよう。

小名浜海水浴場の「港まつり」も上角力、水泳大会、二十二日花火大会と全市をあげて華やかな夏の祭典をくりひろげる

は市内商店街照明コンクール、海

きょう

本格内な夏を迎えハマは酷暑から逃れる人々が連日大賑いをみせているが四倉町では石城七浜のトツプを飾つてきよう二

会議員野球

平のメンバー決る

二十四日湯本一小で行われる平、内郷、常磐、磐城、勿来五市親善野球大会に出場する平市議チームは十九日平工球場で平市役所と部課長および主任の混成チームと親善試合を行い上坂、坂本氏らがホームランをかつとばして意気を吐いたが十一―五で惜敗した。

なおポジションは次のとおりで大体このメンバーが親善野球に出場する。

▽監督金吉政通△主将水竹伊之助▽選手＝（投）上坂昇（捕）松本茂雄＝事務局（一）石山一治（二）水竹伊之助（三）金川伊重（S）坂本昌蔵（L）金子松男（C）片斎保（R）志賀伝吉。

明智ハマ女史（助産婦）死亡

十九日午前六時半ころ老衰のため死亡、七十二才、助産婦生活四十年、石城地方助産婦界の先覚として平助産婦組合の幹事などをつとめていた。

藤原に公営住宅

常磐市ではこのほど工費三百五十萬円で藤原地区に公営住宅（十戸建）一棟（六世帯）を九月ごろ鎌田地内に建設する。なお旦下胡摩沢地内に建設中の市営、県営各一棟のアパート（一棟八世帯）は八月中旬ころ完成するみこみなので近く入居希望者受付を行う。

鎌田に県営住宅

平市役所では十九日県から内示のあつた三十年度繰定予算の県営住宅一棟（六世帯）を九月ごろ鎌田地内に建設する。なお旦下胡摩沢地内に建設中の市営、県営各一棟のアパート（一棟八世帯）は八月中旬ころ完成するみこみなので近く入居希望者受付を行う。

上水道陳情

署名運動

常磐市では上水道の危機についてこのほど市内各戸にチラシを配布したが十九日から被害補償解決促進のため署名運動を行い厚生省、通産省に陳情することになつた。

夏期大学講師変更

平市の夏期大学は二十九日から開講されるが二日目に予定された羽仁説子女史は都合が悪いため自由学園教授医博山本杉女史の〝世界の情勢と日本婦人〟に変更された

本社、新社屋に移轉

本社はかねて平市中心街への進出を計画中でしたが、このたび平市田町七一元藤田女学校二階、三階およそ四十坪を改築、その一部が完成したので本日から新社屋で編集、営業の事務をとることになりました。

なお、引続き工事を継続、設備の拡充強化をはかつて真に「愛読者のための新聞」をつくるため、惠念するつもりであります、読者各位の変らざる御支援をおねがい申上げます。

なお電話を次の通り増設いたしました。

三和新報社

平市田町七一

電話一〇五三

食肉は

シモフリ牛肉

特大売
ロース　百匁　二五〇円を二〇〇円
上肉　二三〇円を一八〇円
中肉　一八〇円を一六〇円
並　一四〇円を一二〇円

日本メーカーの鎌倉ハムとソーセージ

本店 平市一丁目 電五三九

支店 平市中央通り 電七九四

支店 平市銀座通り 電二二七

社長 大塚駒太郎

合名会社 緑屋

柳川鍋 蒲焼

紅小路店 電一四五六

寿司の江戸川

才槌小路店 電一〇二

松村病院

院長 松村八十八

内科（胃腸科・呼吸器科） 横山亨

外科（整形外科） 岡仁

婦人科（性病科） 松田勇

歯科 松村成

放射線科 吉田政次

臨床検査部 松之助

薬局（薬剤師） 吉治

磐城済世会（平市南町二二大通り）

財団法人 松村病院

電（平）一〇七番（受付）一八九二番（事務）一六九六番（第二病室）

眞光院慈鑑妙浜大姉

儀葬送の際は御繁忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され旦御丁重なる御香奠を賜り御芳志のほど厚く御礼申上げます

早速罷趨の上御礼申上ぺきところ略儀乍ら紙上を以て御厚礼申上げます

昭和三十年七月二十日

福島県石城郡好間村大字上好間字稲荷下三六

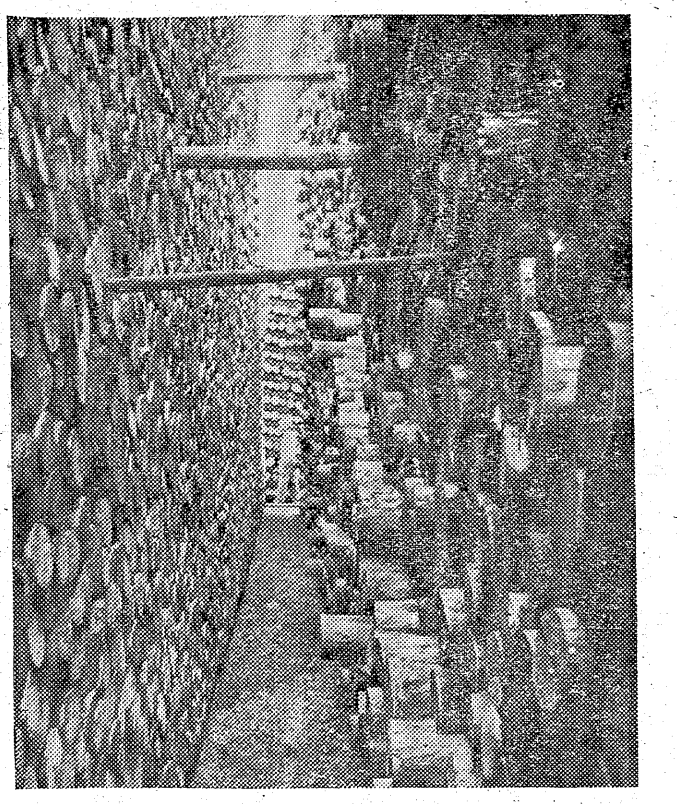
施主 明智浦吉

男 明智新平

親戚総代 吉田長栄

国井チヤエ

友人総代 林



私の好きなタイプ

M と W

たくましい意欲ある女

常磐市教育委員会　江尻　茂(29)

中肉中背、まず標準型で面長涼しい眼の乙女が好き。八頭身でなくとも結構、とにかく美人に越したことはないがそれよりもやっぱりしなやかな感性とすこやかな情熱にあふれた乙女。そして正しいことは正しいと主張できるくらいの逞しい意欲があれば大したものです。

小柄で清ソな乙女

常磐市役所庶務　大谷光四郎(26)

むしろ小柄で丸ぼちゃで清楚な乙女が好きだ。清楚といつても二ユーアンスにとぼしくてはさびしい健康と誠実さがそつと秘められているーあんまりダイナミックにでているのは好ましくない。おのずからほんのりと匂つてくるようなところに心をゆさぶるような魅力があるのではないか。

野性的な男

平市役所市長秘書　矢沢のえ子(22)

野性的な人。といつてもダラシないのやズボラという意味ではない情熱をもつてぐいぐいと引つ張つていつてくれる人、大まかでくよくよしないが内に神経の行届いている人がよい。背は普通かそれ以上。カンなぐずに火のついたようにベラベラ話すのと金銭に細かすぎる人はムスムスするほど大嫌い中年の男性は一応若い人に欠けている頼もしさと温情味を感じるがちようど不健康な臭いがする。ちようどピンとこないかも知れないけれど新国劇の島田正吾を若く現代的にしたような人が私の好みです。

平凡な方

平市役所水道課勤務　青木若子(19)

理想は東千代之介のタイプ。中肉中背、顔はお面長、小麦肌の健康的な感じのする方、スポーツに趣味を持つた一般のサラリーマンといつた平凡な人で充分なの、恋をしても恋愛技術や愛情表現を露骨に表面へ出すような人なら理想の男性タイプでも絶対嫌います。

まず試食してから

○…近く商売をはじめることになつた常磐市青文協の渡辺君、みんなに祝辞をやんやといわれてうれしくなり「どうぞごひいきに」と頭をさげてアレコレ宣伝したまではよかつたが「試食をしてみないことには注文はちようとできないね」とやらかされてシツポをまき「破算してしまうよ」と本気で悲鳴をあげたが「そのかわりみんなには特別安くしてあげるから」と汗ダクダク。

よいことはしておくもの

○…常磐市役所の佐伯助役さんの靴は御自慢のお靴である。その昔世話してやつた人がひようこり送つてよこしたもので最初はその人を思いだせなかつたので「ダイナマイトではなかろうか」とハラハラしてあけてみたところ立派な靴だつたのでびつくり。その後その人から手紙がとどけられたので合点したんだというが人間よいことだけはしておくものですと語つている。

祖國印
長運地下足袋
動靴靴
袋屋本店

七夕式人間

○…だらりとたれている花瓶の花をみていた常磐署の車田捜査課長「暑さにうだつてこれこの通りだ」と病みあがりの青白い顔をほころばせてから「人間も七夕式になつたらいかんですね」という。七夕式とはつまりだらりとたれているのをいうのだとか。

アットいう間に天涯の孤児

○…父が死んだと思つたら三日もたたないうちにこんどは母に死なれあつというまに天涯の孤児になつてしまつた少女がある。内郷市宮町鬼ケ沢宮小四年生佐藤花代さん(一〇)で父の吉之助さん(当)が十四日心臓喘息で亡くなつたため涙のとむらいをすませたところまた涙のかわかぬうちにこんどは命の綱とたのんでいた母マツヨさん(当)がアチソン氏病にかかりひようこり十四日に死亡したため孤児になつたもので内郷福祉事務所では十五日緊急にあずけたが「これこそ泣き面に蜂のような悲劇だ」と同情している。

恋すりや弱い

○…「あつい、泳ぎたい、海へゆきたい」と彼女にそそのかれた常磐市の文芸サークルの某君、海に行つたつて泳げないんだがまさか金槌だとは答えられず「風邪ひいてんだ」とムニヤムニヤ「砂浜に寝転んで日光浴したら直ぐなおる」とあつさりいわれこんどは「ハラも痛んだよ」と苦しいべんかいをしたところ「カタハラ痛んでしよう」とソツポをむかれ恋すりや弱い「いくよいくよ」

暑さすい取紙

○…常磐市農業委員会書記の伊東君は「Tさんをみなかつた」ときかれると「吾がヒトミには映じなかつた」なんて返事するほどの詩人で、このごろあんまり暑いから顔にスイ取紙ハリつけておくといいという、「汗と一緒に暑さもスイ取つてくれるであろう」というワケ

若き男女の二人乗り

○…常磐市ではこのごろ若き男女の二人乗りがバカに多くなつた。夜ともなればあつちこつちに二人乗り。スソ模様の入つたスカートをヒラヒラひるがえし荷台にチヤソカリ横がけして笑みを含み男のシヤツをチヨイとつまみ流し目をしながら走つてゆく姿は粋なものであたかも「これからいいところへ連乗りするのよ」なんて暗示しているみたい。いくらはやされてもヘイチヤラでホホをそめるどころかこれみよがしで訓練のたまものメンエキになつているのかもしれません。

わが子を胸に悲しみを
涙の母を描いた愛と感動の傑作
市川春代・小畑やすし・設楽幸嗣・五十嵐洋子・日守新一
恋も仁義もさいの目にかけて・・・
と場からと場への渡り鳥!!・・・
坂東好太郎・小堀誠
坂東鶴之助・沢村清水一郎・月丘
本當の風来坊
平館
20日より

ラジオと電機器具
ユタカ
湯本横町

栄路
桃の井
金沢屋
平3・T32・7

今晩の映画

◇栄楽館(二〇―二六)おえんさん
◇世界館(二〇―二六)終電車の死美人　踊り子行状記(六、五九)
◇平　館(二〇―二六)木曽の風来坊　母性日記(六、二五)
◇ひかり座(十九―二五)山のロザンナ　埋れた青春(六、三五)
◇民　劇(十七―二一)波止場　スミス都へ行く(六、三〇)
◇第二いわき(十八―二一)マラガ　波止場(六、三〇)
◇緩映劇(二〇―二三)あした来る人　男一匹(六、四〇)
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

パンは東京堂
五九九通り
電駅前

ミシンはハッピイ
純の小山で

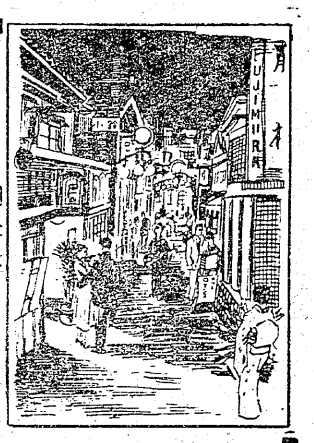
カメラとDPは
富士商会
平駅前　電五六、二二四四

映画は大映

強烈なアクション！息づまるスピード！燃え上る官能の炎！血のしたゝるような異常の迫力!!
踊り子行状記

待つてましたこの顔合せ！力を合せて悪浪人を斬つて斬りまくる波乱萬丈の青春時代劇
堀雄二　伊藤久哉　星美智子
中原ひとみ　日野明子　南原伸二(新人)
山形勲　東野英治郎　宇佐美諄
市川雷蔵　江島みどり
山本富士子　長谷川裕見子
勝新太郎　黒川彌太郎
市川小太夫
河野秋武
終電車の死美人
★涼しくごらんになれます
20▶26日
世界館

20▶26日
昼間映画週間
女性特集

永井荷風作『春情鳩の街』より

波り鳥いつ帰る
人生裏街道を描く鳩の街の女人群像！高峰秀子　水戸光子(大映)
空前絶後！森繁久彌　桂木洋子(松竹)
八大スタア一堂に會す　久慈あさみ　岡田マリ子
監督　久松静児　淡路恵子(松竹)　田中絹代
おえんさん
母と息子と嫁を描いて心温まる愛の珠玉篇
原作＝中野実　監督＝本多猪四郎
水谷八重子　小泉博　司葉子
中北千枝子　清川玉枝　山本廉　中山豊　清水将夫　藤原釜足　堤康久

聚樂館
東宝
映画の情景
宝町東下